

各省庁の測位、準天頂衛星システムの利活用に関する状況等について

平成 18 年 3 月

事項 省庁名	測位システム全体(GPS 含む)に関して	準天頂衛星システムに関して	
	これまでの取組、利用状況等	各省庁として、S 帯測位補強・通信の整備をする必要性の有無	準天頂衛星システムの利用
警 察 庁	ヘリコプターの位置情報把握等に使用、捜査員の位置情報等を捜査等に利用	なし (測位精度は現行システムで支障なし、通信も既存のシステムで十分)	現行システムに比べコストパフォーマンスで優れる場合は利用
防 衛 庁	航空機、艦船等の航法等に利用	なし (測位精度は現行システムで支障なし、通信も既存のシステムで十分)	現行システムに比べコストパフォーマンスで優れる場合は利用
総 務 省	標準時の通報	(本省) なし (消防庁) なし (測位精度は現行システムで支障なし、通信も既存のシステムで十分)	(本省) 特に予定なし (消防庁) 現行システムに比べコストパフォーマンスで優れる場合は利用
法 務 省	登記所備付地図作成に GPS を利用	なし	現行システムに比べコストパフォーマンスで優れる場合は利用
外 務 省	日米 GPS 全体会合の取りまとめ	なし	特に予定なし
文部科学省	大学、研究機関等での研究に利用	なし	現在、宇宙航空研究開発機構(JAXA)が検討している「災害・危機管理情報収集通報システム」において、高精度な位置情報を収集する必要性から活用することを検討
農林水産省	野生動物の生態調査に利用、農業機械の無人自動運転への利用の研究	なし	現行システムに比べコストパフォーマンスで優れる場合は利用
経済産業省	時間標準の整備、地質の調査	なし	現行システムに比べコストパフォーマンスで優れる場合は利用
国土交通省	測地基準点測量等、運輸多目的衛星用衛星航法補強システムの設置及び管理 水路業務運営等、海上用ディファレンシャル GPS 局の運用	なし (測位精度は現行システムで支障なし、通信も既存のシステムで十分)	測地基準点測量等について現行システムに比べコストパフォーマンスで優れる場合は利用の可能性
環 境 省	野生動物の行動把握に利用	なし	現行システムに比べコストパフォーマンスで優れる場合は利用